

令和7年第2回千葉市議会定例会会議録（第2号）

令和7年6月6日（金）午後3時開会

○議事日程

- 日程第1 会議録署名人選任の件
日程第2 議長辞職の件

○出席議員

1 番	石 川 美 香 君	2 番	吉 川 英 二 君
3 番	茂 呂 一 弘 君	4 番	岳 田 雄 亮 君
5 番	須 藤 博 文 君	6 番	岡 崎 純 子 君
7 番	黒 澤 和 泉 君	8 番	野 島 友 介 君
9 番	山 崎 真 彦 君	11 番	渡 邊 惟 大 君
12 番	桜 井 秀 夫 君	13 番	青 山 雅 紀 君
14 番	伊 藤 隆 広 君	15 番	前 田 健 一 郎 君
16 番	石 川 弘 君	17 番	小 坂 さ と み 君
18 番	三 井 美 和 香 君	19 番	渡 辺 忍 君
20 番	安 喰 初 美 君	21 番	桃 澤 洋 平 君
22 番	守 屋 聡 君	23 番	蛭 田 浩 文 君
24 番	伊 藤 康 平 君	25 番	阿 部 智 君
26 番	松 坂 吉 則 君	27 番	植 草 毅 君
28 番	岩 井 雅 夫 君	29 番	亀 井 琢 磨 君
30 番	田 畑 直 子 君	31 番	川 合 隆 史 君
32 番	麻 生 紀 雄 君	33 番	段 木 和 彦 君
34 番	佐々木 友 樹 君	35 番	盛 田 眞 弓 君
36 番	櫻 井 崇 君	37 番	森 山 和 博 君
38 番	酒 井 伸 二 君	39 番	小松崎 文 嘉 君
40 番	向 後 保 雄 君	41 番	宇留間 又 衛 門 君
42 番	中 島 賢 治 君	43 番	三 須 和 夫 君
44 番	石 井 茂 隆 君	45 番	米 持 克 彦 君
46 番	石 橋 毅 君	47 番	白 鳥 誠 君
48 番	三 瓶 輝 枝 君	49 番	中 村 公 江 君
50 番	野 本 信 正 君		

○欠席議員

10 番	大 平 真 弘 君
------	-----------

暫 定 版

※確定版の会議録ではありません。今後修正される可能性がありますので、御注意ください。

令和7年第2回定例会会議録第2号（6月6日）

○説明員

市 長	神 谷 俊 一 君	副 市 長	大 木 正 人 君
副 市 長	橋 本 直 明 君	総 合 政 策 局 長	藤 代 真 史 君
総 務 局 長	久 我 千 晶 君	財 政 局 長	勝 瀬 光 一 郎 君
市 長 公 室 長	山 崎 哲 君	総 務 部 長	中 尾 嘉 之 君
教 育 長	鶴 岡 克 彦 君	代 表 監 査 委 員	宍 倉 輝 雄 君

○議会事務局

事 務 局 長	香 取 徹 哉 君	次 長	寺 崎 勝 宣 君
議 事 課 長	安 西 雅 樹 君	議 事 課 長 補 佐	佐 藤 大 介 君
議 事 班 主 査	石 黒 薫 子 君		

○本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名人選任の件

日程第2 議長辞職の件

議長選挙の件

副議長辞職の件

副議長選挙の件

午 後 3 時 0 分 開 会

○副議長（麻生紀雄君） これより会議を開きます。

出席議員は48名、会議は成立いたしております。

日程第1 会議録署名人選任の件

○副議長（麻生紀雄君） 日程第1、会議録署名人選任の件を議題といたします。

私より指名いたします。22番・守屋聡議員、23番・蛭田浩文議員の両議員にお願いいたします。

日程第2 議長辞職の件

○副議長（麻生紀雄君） 日程第2、議長辞職の件を議題といたします。

電子採決システムにより、お諮りいたします。ただいま議題となっております石川弘議員の議長の辞職を許可することに、賛成または反対のボタンを押してください。

〔賛成・反対ボタン押下〕

○副議長（麻生紀雄君） 押し間違いはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（麻生紀雄君） ないものと認め、確定いたします。

賛成全員。よって、石川弘議員の議長の辞職を許可することに決定いたしました。

議事の都合により、暫時休憩いたします。

午 後 3 時 2 分 休 憩

午 後 3 時 29 分 開 議

議長選挙の件

○副議長（麻生紀雄君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議長が欠員となりましたので、この際、議長選挙の件を日程に追加し、選挙を行いたいと存じますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（麻生紀雄君） 御異議ないものと認め、日程を追加し、議長の選挙を行います。
議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

○副議長（麻生紀雄君） ただいまの出席議員は49名であります。

お諮りいたします。本選挙人の立会人には、2番・吉川英二議員、5番・須藤博文議員、6番・岡崎純子議員、8番・野島友介議員を指名いたしたいと存じますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（麻生紀雄君） 御異議ないものと認め、ただいま指名いたしました4名の方に立会人をお願いいたします。

投票用紙の配付をいたさせます。

〔投票用紙配付〕

○副議長（麻生紀雄君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（麻生紀雄君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○副議長（麻生紀雄君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は、単記無記名でお願いします。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、議席順に投票を願います。

〔投 票〕

○副議長（麻生紀雄君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副議長（麻生紀雄君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。立会人の方は、演壇まで御足労願います。

〔開 票〕

○副議長（麻生紀雄君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 49票

有効投票 49票

無効投票 0票

有効投票中

松坂吉則議員 42票

梶澤洋平議員 7票

以上のとおりでございます。

暫 定 版

※確定版の会議録ではありません。今後修正される可能性がありますので、御注意ください。

令和7年第2回定例会会議録第2号（6月6日）

この選挙の法定得票数は13票であります。よって、松坂吉則議員が議長に当選されました。
（拍手）

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○副議長（麻生紀雄君） ただいま当選されました松坂吉則議員が議場におられますので、ただいまの報告をもって当選人に対する告知に代えさせていただきます。

議長就任挨拶

○副議長（麻生紀雄君） それでは、松坂吉則議員の御挨拶をお願いいたします。

〔議長 松坂吉則君 登壇、拍手〕

○議長（松坂吉則君） お許しをいただきまして、一言挨拶を申し上げます。

ただいま議員の皆様の御支援によりまして、栄えある千葉市議会第80代議長に仰せつかりました、自由民主党千葉市議会議員団の松坂でございます。誠にありがとうございました。

本市のさらなる発展を第一に考え、公正かつ円滑な議会運営に全力で努めるとともに、これまで歴代の議長さんたちが築いてきた議会改革、そして先輩、同僚議員の皆様が積み上げてきた議会の在り方、また、開かれた議会などを継承し、新たな取組につきましても皆様の御意見をしっかりと聞いていきたいというふうに思う次第であります。

議員の皆様各位はもとより、神谷市長様をはじめ執行部の皆様の温かい御支援を賜りますよう、心からお願い申し上げまして、はなはだ簡単ではありますが、就任の挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。（拍手）

○副議長（麻生紀雄君） それでは、議長席を交代いたします。

〔副議長退席、議長着席〕

前議長退任挨拶

○議長（松坂吉則君） この際、議長を辞任されました石川弘議員の御挨拶をお願いいたします。石川弘議員。

〔16番・石川 弘君 登壇、拍手〕

○16番（石川 弘君） ただいま議長のお許しをいただきましたので、退任にあたりまして一言お礼の御挨拶を申し上げます。

令和5年5月の臨時会におきまして、多くの先輩同僚議員の皆様の御推挙を賜り、議長に就任させていただいて以降2年が経過したわけではありますが、この間様々な議論や取組がございました。

令和5年8月に、第3次千葉市議会運営活性化推進協議会を設置し、皆様の御協力を賜りながら、議論を積み重ねた結果、所管事務調査の年間調査テーマの事前意見募集、委員会での議案審査時の質疑と討論の場面を分ける取組、オンライン委員会の仕組みづくり、議会用タブレット端末の導入、傍聴席への字幕表示システムの導入など、議会の活性化の着実な推進につながる成果を上げることができたものと考えております。

また、政令指定都市の議長として、各種議長会の会議や様々な行事に積極的に出席をさせていただき、他自治体の議長の皆様方と交流をはかり、各市議会の取組等を伺うなど、大変意義深いものがございました。

令和7年第2回定例会会議録第2号（6月6日）

ここまで議長としての重責を担い、職務を全うすることができましたのも、ひとえに麻生副議長をはじめ、議員の皆様方の多大なる御理解、御支援の賜物であり、心より深く感謝を申し上げる次第であります。

今後一議員として、市政への発展と、円滑な議会運営のため、微力ではございますが、努力してまいり所存でございますので、引き続き皆様方の御指導、御鞭撻を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

結びになりますが、神谷市長をはじめ、執行部の皆様に議会運営の特段の御理解、御配慮を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

はなはだ簡単ではございますが、退任の御挨拶といたします。

皆様、2年間本当にありがとうございました。（拍手）

○議長（松坂吉則君） 石川弘前議長におかれましては、大変御苦勞さまでございました。ありがとうございました。

それでは、議事の都合により、暫時休憩といたします。

午後 3 時 48 分 休 憩

午後 5 時 20 分 開 議

○議長（松坂吉則君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

副議長辞職の件

○議長（松坂吉則君） 休憩中に、麻生紀雄議員から、副議長の辞職願が提出されております。お諮りいたします。この際、副議長辞職の件を日程に追加し、議題といたしたいと存じますが、御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松坂吉則君） 御異議ないものと認め、ただちに議題といたします。

電子採決システムにより、お諮りいたします。麻生紀雄議員の副議長の辞職を許可することに、賛成または反対のボタンを押してください。

〔賛成・反対ボタン押下〕

○議長（松坂吉則君） 押し間違いはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松坂吉則君） ないものと認め、確定いたします。

賛成全員。よって、麻生紀雄議員の副議長の辞職を許可することに決定いたしました。

議事の都合により、暫時休憩といたします。

午後 5 時 21 分 休 憩

午後 5 時 45 分 開 議

副議長選挙の件

○議長（松坂吉則君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

副議長が欠員となりましたので、この際、副議長選挙の件を日程に追加し、選挙を行いたいと存じますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

暫 定 版

※確定版の会議録ではありません。今後修正される可能性がありますので、御注意ください。

令和7年第2回定例会会議録第2号（6月6日）

○議長（松坂吉則君） 御異議ないものと認め、日程を追加し、副議長選挙を行います。
議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

○議長（松坂吉則君） ただいまの出席議員は49名であります。

お諮りいたします。本選挙の立会人には、2番・吉川英二議員、5番・須藤博文議員、6番・岡崎純子議員、8番・野島友介議員を指名いたしたいと存じますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松坂吉則君） 御異議ないものと認め、ただいま指名いたしました4人の方に立会人をお願いいたします。

投票用紙を配付いたさせます。

〔投票用紙配付〕

○議長（松坂吉則君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松坂吉則君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

○議長（松坂吉則君） 異状なしと認めます。

念のため、申し上げます。投票は、単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、議席順に投票願います。

〔投 票〕

○議長（松坂吉則君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（松坂吉則君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

開票を行います。立会人の方は、演壇まで御足労願います。

〔開 票〕

○議長（松坂吉則君） 選挙結果を報告いたします。

投票総数 49票

有効投票 49票

無効投票 0票

有効投票中

川合隆史議員 42票

盛田眞弓議員 7票

以上のとおりでございます。

この選挙の法定得票数は13票であります。よって、川合隆史議員が副議長に当選されました。
(拍手)

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

○議長（松坂吉則君） ただいま当選されました川合隆史議員が議場におられますので、ただ

いまの報告をもって当選人に対する告知に代えさせていただきます。

副議長就任挨拶

○議長（松坂吉則君） それでは、川合隆史議員の御挨拶をお願いいたします。

〔副議長 川合隆史君 登壇、拍手〕

○副議長（川合隆史君） ありがとうございます。ただいま皆様方の御推挙により、副議長の職務を仰せつかることになりました。立憲民主・無所属千葉市議会議員団の川合隆史でございます。

松坂議長を補佐し、全身全霊をもって職務を全うさせていただきたいと思いますので、ぜひ皆様方の御支援、御協力をお願い申し上げまして、簡単ではございますけれども、就任の御挨拶とさせていただきます。

皆様どうぞよろしくをお願いいたします。（拍手）

前副議長退任挨拶

○議長（松坂吉則君） この際、副議長を辞任されました麻生紀雄議員の御挨拶をお願いいたします。

〔32番・麻生紀雄君 登壇、拍手〕

○32番（麻生紀雄君） ただいま議長のお許しをいただきましたので、退任の御挨拶を申し上げます。

副議長就任以来、微力ではございましたが、議長の補佐役として円滑な議会運営に努め、大過なく職務を全うすることができました。

これも、石川前議長ならびに、議員各位の皆様、そして執行部の皆様方の御支援、御協力の賜物であり、心より感謝を申し上げます。

本日から、一議員として本市議会ならびに市政のさらなる発展向上のため、力を注いでまいります。

どうか今後とも変わらぬ御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして、私の退任の挨拶とさせていただきます。

2年間本当にありがとうございました。（拍手）

○議長（松坂吉則君） 麻生紀雄前副議長におかれましては、大変御苦勞さまでございました。以上で、本日の日程は終了いたしました。

本日は、これをもって散会といたします。御苦勞さまでした。

午 後 6 時 0 分 散 会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

千葉県議会議長

松 坂 吉 則

千葉県議会副議長

麻 生 紀 雄

千葉県議会議員

守 屋 聡

千葉県議会議員

蛭 田 浩 文